

協同組合 きもつき木材 高次加工センター



会社概要 2012年10月現在

設立 平成9年10月
資本金 1,200万円
従業員数 16人
代表者 佐々木 幸久
所在地 〒893-1206
 鹿児島県肝属郡
 肝付町前田2090-6

事業概要 木材の乾燥加工、防腐防蟻処理
主要製品 スギ・ヒノキKD材、乾式防腐処理
連絡先 TEL.0994-31-4649
 FAX.0994-31-4649
<http://www.osumi.or.jp/kwc>
k-center@po2.synapse.ne.jp

私たちの
得意なこと! できること!

地域製材品の安定した
品質確保と供給

使用素材

スギ材・ヒノキ材

具体的につくれるもの

- ・人工乾燥材の生産
- ・防蟻処理した製品の生産
- ・デッキ材、外壁材用の防腐処理済み杉板の生産

それは
この技術があるから

大型の人工乾燥施設を
10基完備

50m³タイプ10基の乾燥設備による製材品の人工乾燥施設を有し、地域材の有効活用に資するために製材品の安定した品質確保と安定供給に努めています。



私たちは
こんな技術を持っています

スギ材、ヒノキ材の構造材、造作材・下地材の人工乾燥材の生産のほか、防腐・防蟻処理した製品の生産、乾燥・加工・防腐処理施設を利用した委託事業を行っています。木材の事前分別に活躍する「重量選別装置」、スピーディ&高精度な静電容量式「木材含水率測定機」などの設備を完備。木材高次加工センターとして地域のニーズに応えています。



私たちが
これから展開を目指すこと

新しい木材の防腐・防蟻の仕方を導入した「乾式防腐・防蟻処理釜」などを使い、顧客のニーズに応えるべく、最近ではデッキ材・外壁材用の防腐処理済み杉板の生産も行っています。



また、文化委員会等の活動を通じて町の祭りに参加するほか、社風刷新委員会活動を通して働きやすい職場作りに努め、地域に根ざしたセンターを目指しています。

工業技術センターから
こんな技術支援を受けました

- ☑技術相談・指導
- ☑依頼試験・分析
- ☑共同研究等

静電容量式木材水分計の共同開発及び特許取得のほか、打撃式木材強度測定装置の技術指導、ホウ酸塩による木材防腐防蟻処理に関する指導、試験の実施などを依頼しました。また、スギ材の低温乾燥に関する指導・研究もお願いしました。



技術屋の熱い想い

センター長
笹原利文さん



木材高次加工センターとしての役割を大切に

木は乾燥して木材になります。お客様が安心して求められるようなスギ材、ヒノキ材などの木材加工品の技術開発・製品開発に努めていきたいと考えています。